※令和３年度以前入学生用

学校番号	1004

令和５年度　芸術科（書道）

教科	芸術	科目	書道Ⅲ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	書Ⅲ　（教育図書）						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・古典の書風を生かした表現力を身に付けましょう。
・漢字仮名交じり文や漢字制作を通して、主体的に取り組む姿勢を養いましょう。
・作品の完成度に満足することなく、よりよいものを制作することを目指しましょう。
・作品制作をしながら、表現することの楽しさを感じましょう。

２　学習の到達目標

書道の幅広い活動を通して、生涯にわたり書を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、書写能力の向上を図り、表現と鑑賞の能力を伸ばし、書の伝統と文化についての理解を深める。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:書への関心・意欲・態度	b:書表現の構想と工夫	c:創造的な書表現の技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	書を愛好し、書の文化や伝統を尊重するとともに、個性を生かして意欲的、主体的に表現や鑑賞の活動を行い、その喜びを味わおうとする。	感性を働かせて書のよさや美しさを感じ取り、個性を生かして豊かに発想し、創造的に表現を工夫する。	個性豊かに創造的な表現をするために、素材を生かした効果的な表現の技法を身に付けている。	書の美の多様性と作品の特徴を把握し、日本及び中国等の書の伝統と諸文化との関連などを理解し、そのよさや美しさを個性豊かに味わう。
評価方法	観察 ワークシート 取り組み姿勢 作品提出	観察 ワークシート 取り組み姿勢 提出作品	観察 ワークシート 取り組み姿勢 提出作品	観察 ワークシート 取り組み姿勢 提出作品

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
4 5	漢　字 仮　名 交じりの書	・仮名と漢字の調和 ・作品制作	○	○	○		a:書作品の表現効果を味わい、創作に意欲的に取り組んでいる。 b: 基にする古典の特徴を的確に捉え、表現の意図に応じて漢字と仮名の調和、全体構成、用具・用材などを工夫している。 c: 自分が選んだ古典の書体や書風を表現するのに必要な技能を身に付けている。 d: 表現方法や形式による表現の効果を分析し、筆者の意図や作品の美を感じ取っている。	観察 ワークシート 取り組み姿勢 提出作品
6 7	漢字の書の制作 (多字数)	・文字の選定 ・草稿作成 ・作品制作 (半切)	○		○	○	a:書写能力の向上に努め、古典の美とその技法に関心を持ち、表現技法を高めようとしている。 b: 漢字の書の構築的な構造や変化と統一などを理解し、字形・全体の構成を工夫している。 c: 創造的な芸術表現をするために、字形の構成や全体の構成の要素を理解している。 d:それぞれの古典からその個性や美しさを味わい楽しむことで、創作への関心を高めようとしている。	観察 ワークシート 取り組み姿勢 提出作品
8 9 10	漢字の書の制作 (小字数)	・文字の選定 ・草稿作成 ・墨の濃淡 ・作品制作 (全紙 1/2)	○		○		a:書写能力の向上に努め、古典の美とその技法に関心を持ち、表現技法を高めようとしている。 b: 漢字の書の構築的な構造や変化と統一などを理解し、字形・全体の構成を工夫している。	観察 ワークシート 取り組み姿勢 提出作品

※令和３年度以前入学生用

							c: 創造的な芸術表現をするために、字形の構成や全体の構成の要素を理解している。 d: それぞれの古典からその個性や美しさを味わい楽しむことで、創作への関心を高めようとしている。	
11	仮名の書	・散らし書きの創作	○		○		a:仮名の美（連綿、散らし書きなど）について関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている。 b:基本的な表現方法を理解し、自らの意図に基づいて工夫している。 c:基礎的、基本的な連綿や散らし書きの技法を身に付け表している。 d:暮らしの中に書を生かすことを理解し、そのよさや美しさを味わっている。	観察 ワークシート 取り組み姿勢 提出作品
12 1	卒　業制作	・色紙作品制作 語句の選定 文字調べ 草稿作成 半紙による作品制作後、色紙への清書、押印	○	○		○	a:文字の選定、作品の構想、完成に至る創作活動について関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている。 b:作品の意図を明確にし、表現を工夫している。 c:作品の意図を明確にするための表現の技能を身に付け表している。 d:互いの作品を鑑賞し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。	観察 ワークシート 取り組み姿勢 提出作品

※　表中の観点について　a:書への関心・意欲・態度　b:書表現の構想と工夫
c:創造的な書表現の技能　d:鑑賞の能力

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。